



Press Release

2019年11月12日
共和薬品工業株式会社

共和薬品工業株式会社の株式譲渡契約締結に関するお知らせ

共和薬品工業株式会社(大阪府大阪市、代表取締役社長:角田礼昭、以下「共和薬品」)は、Lupin Limited(以下「ルピン」)と ユニゾン・キャピタル 4 号投資事業有限責任組合及び Unison Capital Partners IV(F), L.P.(以下「ユニゾン」)が、共和薬品についての株式譲渡契約を締結しましたことをご知らせいたします。株式の譲渡は 2020 年 3 月末までに完了する予定です。なお、共和薬品とルピン間の製品開発および製造の提携関係は株式の譲渡後も継続します。

共和薬品は、ジェネリックメーカーとして、特に中枢神経系(CNS)の領域においてトッププレイヤーの地位を確立してきました。また、2016 年には塩野義製薬の長期収載品を獲得、また 2017 年にはアステラス製薬の新薬である「ビプレッソ徐放錠 50mg、150mg」の販売を開始し、ジェネリックメーカーから CNS 領域に焦点を当てたスペシャリティ・ファーマを目指し、トランスフォーメーション(変革)を推し進めています。

今回の株式譲渡を通じて、共和薬品は、ユニゾンおよびユニゾンの持つヘルスケア分野のネットワーク(研究機関・専門家・企業などの戦略的パートナー)と連携し、医薬品事業にとどまらない様々なソリューションを提供することで、患者様、医療従事者の皆様、そして社会に貢献する CNS ヘルスケアカンパニーとして成長することを目指します。

共和薬品工業株式会社について

共和薬品工業株式会社(<http://www.kyowayakuhin.co.jp/>)は、1954 年に創業、ジェネリック医薬品を中心に事業を拡大してきました。2007 年よりグローバルに活躍するインドルピン社のグループの一員となり、現在に至ります。精神神経科領域に注力しており、「アメル」ブランドのジェネリック医薬品、2016 年に塩野義製薬から販売移管された長期収載品、また 2017 年からはアステラス製薬の委託を受け、双極性障害のうつ症状治療薬の新薬を販売しております。2019 年 3 月期の売上規模は 282 億円(単体)です。

本件に関するお問い合わせ:

共和薬品工業 社長室
TEL 06-6121-6715

Kekst CNC 斎藤愛
TEL 03-5156-0189